

報道機関各位

～パラスポーツを通じて「心のバリアフリー」について学ぶ～  
**誰もが参加できる「小学生ふうせんバレーボール大会」を開催**

ふうせんバレーボールとは、障害の有無、年齢、性別に関わらず、誰もが参加できる北九州市発祥のスポーツです。

ふうせんバレーボールを通じて、子どもたちが障害への理解や思いやり、コミュニケーションの大切さに気付き、「心のバリアフリー」を育むことで、共生のまちづくりと子どもの思いやりの心の成長につなげることを目的として、「第18回北九州市長杯小学生ふうせんバレーボール大会」を開催します。

つきましては、子どもたちの白熱したプレーの様子を広く発信していただきたく、下記のとおり取材をお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年12月21日（日）10：00～14：45  
（開会式 10：00～、試合開始 10：35～）
- 2 場 所 北九州市立総合体育館
- 3 主 催 北九州市
- 4 参加チーム 22チーム（167名）  
※児童館、放課後児童クラブ、小学校より出場

小学生大会では、  
健常児のみでも  
出場可能



**ふうせんバレーボールとは？**

- ・障害のある方とない方の混合チーム
- ・バトミントンコートを使用し、10回以内にチーム全員がボールを打ち、相手に返球
- ・直径40cmのふうせんの中には鈴が入っており、視覚障害の方でも参加可能
- ・スマッシュにはスピード感と迫力があり、競技中にはふうせんが割れてしまうことも…

※写真、ビデオ撮影等の一部取材制限をさせていただく場合があります。

＜お問合せ＞

保健福祉局障害福祉企画課 担当 （課長）大前、（係長）高鍋

TEL 093-582-2453 FAX 093-582-2425